

自然派くらぶ

ぽらーの1

January
2022
No.445

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

希望に満ちた年に
なりますように



- 新年によせて
- 八王子の畠を見に行こう！
- チョコ募金のお願い
- 今を伝える産地だより 吉池農園
- 私の脱プラ ガラス容器活用法
- 2021年度 地区総代会議報告



自然派くらぶ生協
理事長 菊地 あゆみ

新年によせて

1. 初心と基本

私たち生協がかかげる「みんなでつくる、みんなのみらい」という基本理念を再認識して着実に物事を進めること。

2. 挑戦

皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年も新型コロナウイルス

がおさまらず、組合員活動やイベントの縮小、配達業務に

おきましても通常とは異なる

かたちでの対応を継続することになりました。その様な中、

皆様のご理解とご協力のおかげをもちまして無事に新しい年を迎える事ができました。

心より感謝申し上げます。

さて、新年にあたり、大切にしたい3つのキーワードをお伝えしたいと思います。

ていただきます。本年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。



(有)自然派くらぶサービス
代表取締役 松本 道明

が好意的に受け止められました。安全性を確保しながら日常を送ろうとする組合員が増えています。

生協の存在価値をより一層高めていくためにも、私たちの強みを生かした活動を続けていきます。合言葉は「ただの配達員ではない！見て、知つて、学んで、伝えて、つながる」です。これからも組合員の暮らしに役立つ情報の提供や提案を進めていきます。一人でも多くの組合員が、一日でもわざりました。コロナ禍の影響の中、商品のお届けの際には組合員の皆さんよりたくさんのご支援ご協力をたまわり、有難く御礼申し上げます。



八王子ファーム中西さんのハウスにて、配達担当みんなでトマト苗の定植体験。

理事会（第7回）	
日時	12月6日 10時より
場所	自然派くらぶ生協会議室
出席	理事8名 監事3名

一、一般報告・確認事項

*2021年度上期について、監事より監査報告

*『新型コロナウイルス感染症に関する行動指針』の一部見直しについて

*署名集約報告(11月末締切)

『日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名』

は合計2900筆、『種苗への遺伝子操作の表示を求める署名』は合計3438筆

です。これからも組合員の暮らしに役立つ情報の提供や提案を進めています。一人でも多くの組合員が、一日でもわざりました。コロナ禍の影響の中、商品のお届けの際には組合員の皆さんよりたくさんのご支援ご協力をたまわり、有難く御礼申し上げます。

このような状況でも自然派くらぶサービスが成し遂げなければならぬ仕事は、生活を支える基盤として「組合員と生協の橋渡し役」を担うこ

二、審議事項

*春の地区総代会議および第48回通常総代会の開催日程について

*春の地区総代会議および第48回通常総代会の開催日程について

三、討議報告

*次期中期計画策定に関して
*『ネオニコフリーコンライン講座』開催計画について

四、業務報告

*11月度組合員活動報告

*10月度決算報告

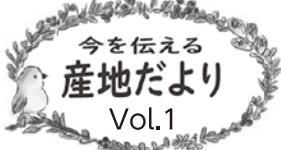
*11月度品群別受注概況

*11月末までの加入696人



左から息子さんの功太郎さん、吉池稔晴さん、奥様の恵美さん。

長野の光を りんごにのせて



様々な面で変化の激しい時代に私たちは生きています。生産の現場も然り。そこでぽらーのでは変化の時代に生きる生産者・産地をもっと知り、身近に感じてほしいという思いで、生産者によるお便りにて新シリーズを始めます。トップバッターは吉池さん！

心配の尽きない気象のこと

組合員様、毎年大変お世話をなっております。長野県の吉池農園でございます。大きな災害が起ころるたびに組合員の皆様には多大なるご支援をいただき誠に感謝、感謝でございます。

今春は私が農業を始めて35年、一番大きな凍害に遭い、がっかりでした。そんな時も組合員様のはげましの支援金、力が湧いてまいりました。りんごの花の中よりもべく良い物を残し、見た目は悪くてもせめて味だけは良く美味しいりんごになつてくれ！と心をこめて作業してまいりました。台風も無く収穫の秋を迎えたが、なかなか思つたようにはいきませんでした。実の変形、サビ、青み果…。ラニーニャ現象とやらで今年の冬から春も厳しい寒さのこと。りんごの出荷、剪定作業すら終えていないのに、気象の心配ばかりでござります。

希望の新品種



2月4回までは「無袋りんごふじ」をお届けします。美味しいりんごをたくさん食べてください。

4年前の台風被害で組合員の皆様より支援金をいただき、そのお金で新たに30aの畑を借りて、新しいりんご「ぐんま名月」を育成してきました。今年は200kgの収穫ができました。組合員様にお届けできる日も近いと思います。我が家は黄金桃からスタートして、ピッコロ、秋映、ホッペ、サンふじをお世話になっておりますが、新顔の「ぐんま名月」も、どうかよろしくお願ひします。

感謝と精進の日々

ここ数年、時間の経つのが早く感じられましたが、昨年は早く感じられませんでした。

オートバイです。目標は90歳までバイクに乗る！です。聞いた話ですがコロナで今、バイクが売れているそうです。

やはり凍害の事が頭から離れ入していくただくお客様のことを考える日々でした。三波春夫ではありませんが、お客様は神様です。手を合わせ頭を下げる存在なのです。もしお客様方が離れてしまつたら取り返しのつかない事であります。精進です。美味しい桃とりんごを作り！忘れないよう日々精進です。

一月二月と我が家のはりんごをお届けするのですが、収穫をしてから1ヶ月あまり時間が過ぎております。畑でもぎたてを食べる感じとは違いますが、大型の冷蔵施設でたっぷりの湿度を保つて保存したりんごです。この時期としては大変新鮮かと思います。どうか組合員様、よろしくお願ひします。今年も頑張って作るぞ！とやつてやる！

余談ですが、私の趣味は

プロフィール

吉池 稔晴さん(56歳)

22歳でお父様の後を継いで30年以上。吉池農園は家族経営で黄金桃やりんご等を栽培しています。商品に添えられている手紙はお人柄が伝わり、ファンが増えています。

吉池農園 吉池 稔晴



第4回自然派オープンカレッジ

11/16 (火)

地元八王子の畑を見に行こう！

自然派オープンカレッジ初めてのリアル開催となる今回。2020年から八王子ファームの一員となり、有機農業を実践している神田賢志さんと大神辰裕さんの畑を見学させていただきました。

穏やかな秋晴れの下、京王堀之内駅に集合した参加者の顔はどれも期待感でキラキラ。車道に沿つて徒步で畑に向かいます。段々と両脇の風景がのどかになり、牛舎やヤギの姿が少し行くと、道路すぐ傍にある一つ目の大神さんの畑に到着です。まずは神田さん、大神さん、そしてお土産の大根を携えて忙しい中かけつけてくださった中西さんのお挨拶。生産者さんとリアルで会って声を聴ける喜びをしみじみ噛みしめました。



持参した軍手をはめ、夢中で作業をする皆さん。ついている実は収穫してお土産に。

参加した方々は、土に触れ、実際に畑を見て生産者さんの声を聞くことで、それぞれ感じ取ることがあったと思います。たくさんのお土産を抱え、朝よりさらにキラキラの笑顔で帰路につきました。

「この花も抜いちゃいますか？」と、参加者が指さした枯れたマリーゴールド。虫除けのために植えていたもので、有機農家がよく行うことなのだと分かりました。

次は15分程度歩いて、住宅街にある神田さんの畑へ。カブを2つずつ収穫する体験（もちろん各自お持ち帰り）の後は、お二人の経歴や農業にかける想い、都市農業ゆえのご苦労などをお聞きすることができました。



大神辰裕さん

農家に生まれ、福岡県農業大学を卒業するも実家は継がずに上京。2013年に、若い世代による新しい農業法人を設立。「自分の子どもに安心な物を食べさせたい」と模索し、農薬や化学肥料を使用しない野菜作りを行う。



神田賢志さん

幼少期をアフリカ・南米で過ごし、自然を愛しリスペクトする心が育まれる。東京農業大学を卒業後、農業系出版社の編集者を経て就農を決意。環境負荷の低い農業がSDGsに繋がるという想いで有機農業に取り組んでいる。

そこからもう一つの大神さんの畑へ移動。「夏野菜が残つていて切り換えていいなんですか」ということで、甘長とうがらしを根ごと引き抜くお手伝いをしました。



マンションに隣接している区画は影で日照時間が短くなってしまうため、夏には暑さに弱い野菜を植えるなど工夫して使っています。

参加者の感想

* 有機農家の方々の話を聞いて、大変で手間がかかるのを痛感しました。

* 無農薬野菜の苦労、大変だと思いますが、若い人たちの働きぶりを感じて心強く感じました。

* 色々なお話や就農された経緯を聞けて、とても勉強になりました。

* まだ30代の若者の有機農業への取り組みと研究にこれから農業の姿を見ました。土地を借りての農業の苦労や有機農法ゆえのアブラムシ対策や肥料の話は、一つ一つ頷ける内容でした。ただの消費者でなく生産者と共に生きる消費者でありたいと思いました。

ガラス容器を 使ってみよう！

私の
脱プラ



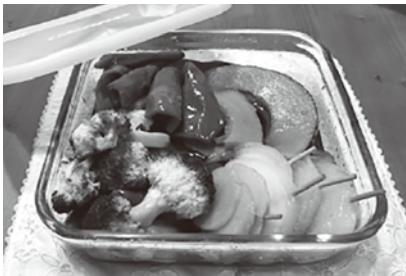
先日、小平市のI・Yさんから
お便りをいただきました。
「食品保存用プラスチック容器（蓋
付き）」

付きプラスチック保存容器やジップ
パー付きビニール袋）の替りに、ガラ
スの保存容器を使っています。汚れも
よくおちる、臭いが移らない、丈夫（10
年以上使っていても割れない、劣化し
ない）、そのまま食卓もOK、レンジは
もちろんトースターやオーブンもOK。
良い点しかないです」。

ぽらーのスタッフも普段からこ
のガラス容器を愛用しています。
蓋はプラスチック製ですが、本体
はこれ一つで調理が出来たり、そ
のまま作り置きのお惣菜などを
冷蔵庫で保存できたりと本当に便
利！ 簡単料理をご提案します。
ぜひこの機会にガラス容器に替え
てみてはいかがでしょうか。

これ一つで簡単・便利！

野菜の南蛮漬け



冷蔵庫やストック野菜を油で揚げて
南蛮ダレに漬け込むだけ！

南蛮ダレは、酢大さじ3・しょう油大さ
じ2・砂糖大さじ2・みりん大さじ2・
おろし生姜少々をガラス容器で合わせ、
電子レンジで約1分加熱。揚げた野菜
の油を切って熱いうちに漬け込むのが
コツです。



様々なメーカーから出ている蓋付きガラ
ス容器。時々「キャロット」や「くらしと生
協」でも企画があります。

カボチャと大豆のサラダ



カットしたカボチャと
ベーコンの細切りをガラ
ス容器に入れ電子レン
ジで加熱してから漬す。
大豆ドライパック、さら
し玉ねぎのみじん切り
を加え、マヨネーズ・
ヨーグルト・塩・胡椒
で味を調える。



愛用者の冷蔵庫。透明だから中身
が一目で確認出来ます。

レモン生姜はちみつ



冬のホットドリンクに
輪切りにしたレモンと薄く切ったしょ
うがをガラス容器に重ねて並べ、蜂蜜
を回しかけ冷蔵庫で保存するだけ。
レモンと生姜のエキスが出た蜂蜜を
お湯で溶かして召し上がれ。

インゲンの胡麻和え



カットしたインゲンを電子レンジで
加熱。蓋を少し開けて水を切る。醤
油を少量加えて蓋をしてシャカシャ
カ振ってから再び水を切る。すり
麻を加え、白だしで味付けをする。
ブロックリー、オクラなどでも。

豚バラもやし



もやしをガラス容器に
敷き詰め、その上に豚
バラ肉を乗せる。蓋をし
て電子レンジで加熱。
肉に火が通ったところ
で蓋を少し開けて水を
切る。お好みのつけダ
レでどうぞ。



● 今年は春先の冷害や夏の長雨など農家さんのご苦労も多い中で、こうして毎週美味しいお野菜や果物など手軽に注文させていただけることに改めて感謝です。

● やさい応援隊は、自分では普段積極的に買わない旬の野菜がレシピ付きで届くので楽しいです。先日は春菊が届き、レシピ通りに生のままパン粉をバターと炒めたものをかけて頂きました。初めて生で食べましたが、美味しかったです。苦くて食べてくれない子供も食べてってくれました！

(世田谷区 中館 彩子さん)

● 実家が農業なので野菜作りの大変さはわかります。規格外は安いので助かってます。味には全く関係ないのは小さくたけれど、生産者、生協の方々のおかげで組合員は安心、安全なものを食卓にのせることができます。

(多摩市 櫻井 ひろえさん)

● 11月1回、2回のカタログには全国の生産者さんの笑顔がいっぱいでした。「生協まつり」は今年も開催されなかつたけれど、生産者、生協の方々のおかげで組合員は安心、安全なものを食卓にのせることができたのだと実感しました。コロナ禍の中で試行錯誤しながら、新しい試みを実践している生協の皆さんにお礼を申し上げます。

(多摩市 小田 久枝さん)

● 気候が一気に変わつて、冷え始めたのもあって農作物も生産するのが大変だということが分かりました。それでも立派な大根や、あまりにも「大きすぎるっ！」つてくらいのキャベツや白菜を安心して食べられるのですぐく助かつてます！

(八王子市 藤原 大輔さん)

● 今年は春先の冷害や夏の長雨など農家さんのご苦労も多い中で、こうして毎週美味しくお野菜や果物などを手軽に注文させていただけることに改めて感謝です。

(立川市 原田 佳世さん)

お知らせ

近藤醸造の瓶回収の終了について

近藤醸造ではビンの再利用に取り組んでいましたが、原材料費や資材費などの高騰により、ビンの回収を終了することになりました。今までのご協力ありがとうございました。

**回収最終週
2月4回まで**

今後は自治体に資源ごみとして出してください。



冬の火事にご注意を！

co-op 火災共済 + 自然災害共済
プラスして付けられます!



冬は冷たい空気が一段と乾燥して火災が増える季節です。住宅火災の原因で最も多いのは「コンロ」。全体の約2割を占めています。ついで「タバコ」「ストーブ」となっています。

<備えが大事！>

自分でどれだけ気を付けていても、「隣家からのもらい火」などは防ぐことはできません。「失火責任法」(失火の責任に関する法律)では、「もらい火」は失火した者(火元の人)に重大な過失がない限り損害賠償責任は生じません。だからこそ、自らしっかり備えておく必要があります。

歯ブラシ1本から衣類、食器、寝具などほとんどが家財です。買いそろえるとなると大きな負担に。住宅と家財合わせて検討しませんか。



お問い合わせは

☎ 042・644・1811 自然派くらぶ 共済担当

子どもたちの健康を支える

チョコ募金のお願い



今年も JIM-NET のチョコ募金を実施いたします。JIM-NET ではコロナ禍でも支援を続けており、チョコ募金が大きな力となっています。組合員に向けてお便りが届きましたので、ご紹介します。



イラクの JIM-NET ハウスでのおやつタイム

自然派くらぶ生協組合員のみなさま

いつも温かなご支援を有難うございます。1991年の湾岸戦争以来、イラクでは小児がんや白血病の患者が増え始めました。JIM-NET (日本イラク医療支援ネットワーク) は、イラク戦争後の2004年に発足し、無駄なく効率的に、そして専門性を保つつづ活動を継続しております。

冬季限定キャンペーン「チョコ募金」も17年目となりました。私どもの活動を支える日ごろのご支援に感謝し、一口550円の寄付をくださった方に北海道の六花亭のチョコレートが10枚詰まったチョコ缶をプレゼントしております。六花亭の協力でチョコレートが原価で提供され、経費を除いた約340円が活動資金となります。チョコ缶の蓋には、イラクとシリアの子どもたちが描いた鮮やかな色使いの絵が広がります。

チョコ募金は、子どもたちの薬をはじめ、通院のための交通費の支援や難民キャンプでの粉ミルクやおむつの支援に役立てられます。小児がん総合支援施設「JIM-NETハウス」では、院内学級で治療を受けている子どもたちの遅れがちな勉強を支えています。日本国内では、福島の子どもたちを放射能から守る保養等の活動をする団体に助成を行っています。

子どもたちが描いた絵がチョコ缶の蓋にあしらわれていることが、子どもたちの希望と励みとなっている「チョコ募金」に本年もご協力頂ければ幸いです。

JIM-NET (日本イラク医療支援ネットワーク)

岩崎 ルミ

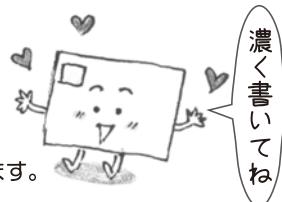


自然派くらぶ生協では9年前からJIM-NETを支援しています。今年のチョコ募金は2月1回に実施します。皆さまの温かいお気持ちをお待ちしております。



ぼらーのレター

「ぼらーの」へのご意見・ご感想、ご提案、オススメ料理など、お寄せください。
なお、お便りは、本誌の他、ホームページ・商品カタログ等に掲載させていただく場合があります。
紛失防止のためにクリップで注文用紙にとめてご提出をお願いします。



クイズの答え

名前

組合員
コード (6ヶタ)

住 所 ()

市 区 ()

町

12月の日録

3日(金)	地区総代会議 リアル開催	食と農をつなぐ会
6日(月)	理事会	
9日(木)	虹の会主催オンライン講座 「作ろう！はじめての バングラデシュカレー」	
14日(火)・ 21日(火)	大麦で麦茶作り	
3日(金)・ 17日(金)	自然派ママくらぶ ・ 烟活動	

- **決算状況** 前年度から継続して利用増加。経常剰余がプラスに。
- **商品政策** 重点商品「しじみはそだち」の普及に注力。「定期便」「まいくる便」の登録が増加。

この日は19名の総代が参加。まず山本専務理事から上半期の事業報告がありました。

- **組合員活動** 新たに取り組んだ「自然派オープンカレッジ」が好評。「食と農をつなぐ」が利用増加。経常剰余がプラスに。
- **組合員活動** 新たに取り組んだ「自然派オープンカレッジ」が好評。「食と農をつなぐ」が利用増加。経常剰余がプラスに。

次に組合員理事から11月に開催した食の講演会のミニレポートがあり、それを参考に「食育」等のテーマで意見交換を行いました。どの方も、とても熱心にご自分の想いを伝えてください、自然派くらぶの良さを再認識できた60分



グループワークの様子。食の大切さなどを皆で共有しました。

- **今後の方針** スマホでできる注文アプリの開発を来年度の稼働に向けて進行中。有機農産物を手頃に購入できるよう友好生協と共同出資、運営に向け始動。

生協の事業進捗を確認し、組合員の交流を図るのが地区総代会議です。皆さまの意見が集まって、生協がよりよいものになつてていきます。次回は春に開催予定です。

八王子、町田でお茶会等を開催し、地域の組合員が交流できる場を提供。

ぐ会」「自然派ママくらぶ」では、通常の烟活動を再開。「虹の会」は、定例会や学習会をオンラインで開催。準備中の「地区委員会」では、八王子、町田でお茶会等を開催し、地域の組合員が交流できる場を提供。

2021年度 地区総代会議報告

11月25日～12月3日にかけて秋の地区総代会議が開催されました。リアル2回、オンライン4回、計46名が参加。ここでは11月26日(金)、八王子会場での様子をお伝えします。



応募要領

この裏面(7面下段)にクイズの答えと必要事項を記載の上、注文用紙と一緒に配送便にのせていただきか封書にてご郵送ください。〆切は1月28日(日)必着

プレゼント

正解者の中から抽選で3名様に商品利用券(500円)。

12月号のクイズ当選者の発表は、今月分と合わせて2月号に掲載いたします。ご了承ください。



きりとりせん

室町時代に武家から始まったとされる鏡餅のお供え。江戸時代には庶民にも広まりました。鏡開きは、現在では1月11日に行うところが多いですが、もともとは1月20日だったそうです。主に関東地方で11日に変更されましたが、その理由とは何だったのでしょうか？

- ① 德川家光の月命日が20日なのでそれを避けるため。
- ② 1が3つ並んだ方が縁起がよいとされたから。
- ③ 德川家康の誕生日が1月11日だから。